

# 東京教区時報

第1206号  
2011年5月1日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 英 久子

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: [comm.tko@nskk.org](mailto:comm.tko@nskk.org)  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

天地創造のはじめ、地は混沌であり、闇に覆われていたとある。そこから神は世界を創造された、と。そして歴史が始まる。苦難・絶望、虚無、そして救い主の物語。聖書の物語は、まさに今の私達の在り様そのものである。学校現場も同様である。ミッシヨンスクールに奉職する者としての使命感と真摯な誠実さで子どもたちに関わろうとする者なら誰もがそう実感するだろう。

ミッシヨンスクールのこの世の使命は単に福音の希望を言葉、知識として伝えるだけではない。教育共同体としてのすべの営み―礼拝、授業、行事、それを支える事務職、理事職の人々、教会から派遣されるチャプレンのキャンパスマニストリー等すべてがキリストの体である。

《み手のなかで》

## 月と星の軌道

松本利勝

しかし、私達は「不完全」な存在であるが故に、たとえ教育学の深い知識、山を動かすほどの堅い信仰、神の愛に生きようとする熱心さがあるうとも、今、我々に与えられた向き合うべき試練から逃れる道が容易に見出せるわけではない。

にも関わらず、私達は毎日、子どもと共にチャペルで礼拝する。主のみ目を求めて20分間。学校のいのちの源。いつまでも絶えることがない恵みとしたい。

夜、たまに私は人気のない教員室の窓から空を見上げる。すると脳裏にエレミアの言葉。「月と星の軌道を定めて夜の光とし海をかき立て、波を騒がせる方」。

主のみ心はどこにあるのだろうか、とふと、呟いてしまふ。

(立教女学院高校教頭)

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

- ◇5月代禱・信施奉献先
- ▽諸神学校のため(復活節第4主日5・15)▽名古屋学生青年センターのため▽カパテイランの働きのため▽葛飾学園(サンピエール・保育園)のため▽教区中高生世代活動のため
- ◇堅信受領
- 4月22日 病床
- ▽平田源助(聖アンデレ)
- 4月24日 聖アンデレ教会
- ▽古川玲子▽高橋洋代(聖アンデレ)
- ◆とこしえの平安
- 4月6日 三浦 正子(94)
- 4月8日 澤田 貞子(94)
- 聖アンデレ
- ▽5月聖路加国際病院礼拝堂
- 《夕の祈り》 4日(水・祝) 18

## 今週・来週の予定

5月1日~21日

- 1(日) 復活節第2主日  
主教巡回 牧師任命式  
清瀬聖母教会
- 8(日) 復活節第3主日  
主教巡回 牧師任命式  
八王子復活教会
- 10(火) 銀座朝祷会
- 11(水) 第5回委員長連絡会
- 12(木) エルサレム協働:ポラ  
ンティアキャンプ準備会
- 13(金) 広報委員会
- 15日) 復活節第4主日  
主教巡回 牧師任命式  
阿佐谷聖ペテロ教会
- 16(月) 礼拝音楽委員会
- 17(火) フェスティバル:礼拝、  
イベント部会
- 19(木) 財政委員会
- 20(金) 下町G牧師協議会  
信仰と生活:裸足の  
宣教分科会

時半、オルガン演奏に引続き19時より。演奏||長山結、ドイツ・コーマンス。入場無料(会場献金)。

▽5月ランチタイム・オルガンコンサート \*聖パウロ||13日(金)、小島弥寧子 \*聖テモテ||17日(火)、湯口依子 \*神田キリスト||18日(水)、和田純子各々12時20分から30分程度、入場無料。

▽5月西新の会 10日(火) 19時半||聖餐式・聖書の学び(鈴木裕二司祭) 24日(火) 10時半||聖書の学び(田光信幸司祭) 井草地域区民センター。照会||03(3951)5010・目白聖公会。  
\*教区主教书簡(4月24日付)がイースターに配布された。  
「休刊のお知らせ」小紙8日発行号を休刊。

## ◇人事

聖職候補生認可取消

関口美佐穂(10年12月31日付)

吉田尚史(11年3月31日付)

正義と平和協議会

運営委員会報告(4月19日)

※宣教主事報告 ①東北地方太平洋沖地震関係で、教区では支援対策本部を聖アンデレ教会副牧師館に開設し、部長のもとに支援を展開している。②貧困問題を考えるプロジェクト主催で5月28日(土)13時半より教区会館で、「そうだったのか!『貧困』みんなで考えよう」と題する講演会を開く。

※運営委員会新議長・書記選出を行い、前田良彦司祭が議長に選ばれた。

※今年度活動計画を協議。正平

協議と講演会を7月16日

(土)に教区会館で開催する。

※NCC脱原発フォーラム(4月23日)講演会に賛同を承認。

◇教区フェスティバル

9月19日(月・休)、実行委員長は菅原裕治司祭。会場は立

教学院タツカーホール(礼拝)、チャペル前庭(イベント)。4月25日に実行委員会を行なった。東日本大震災をテーマに、何よりも先ず祈ることを、と「教区フェスティバル2011『祈ろう、ともに』」をタイトルとして、礼拝の司式・説教は大畑喜道教区主教、奉献先は大震災被災地・被災者のため、など大筋を決めた。第1回連絡会を6月25日(土)14時から開催する。

▽信仰と生活委員会発行ブック

レット『裸足の宣教』の点字版作成 BSE形式の音声ファイルも作成した。同委員会では視覚に

障害のある方に有益なものとなることを期待している。照会は教区事務所宣教主事まで。

▽ベストリーツァーのお誘い

教区・礼拝音楽委員会主催。5月14日(土)10時〜16時半。10時三光教会(朝の礼拝にて開会)、13時大森聖アグネス教会、15時聖パウロ教会(夕の礼拝にて閉会)。部分参加は開始時間厳守。昼食・移動は各自で。申込期限8日(日)。詳細は各教会・礼拝堂へ配布のチラシを参照。照会1103(3433)0987・教区事務所。

【GW中のイベント】②

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

▽城南GⅡ東北関東大震災チャリティーコンサート 5月4日(水・休)14時、聖アンデレ教会。指揮Ⅱ松村努、ピアノⅡ織田祥代、合唱Ⅱコンビーニ・デイ・コリスタ。入場無料(会場で募金)。照会1103(3431)2822・会場教会。

▽立教女学院聖マーガレット礼拝堂文化財で聴くオルガンレクチャーコンサート 「音楽の始まり〜グレゴリオ聖歌と聲明(しよみよう)〜」①「グレゴリオ聖歌」5月21日(土)14時。出演Ⅱ橋本周子・岩崎真実子。節電のためパイプオルガンは電気モーターを使わず、足踏みふいごを使用して演奏する。入場料Ⅱ2千円、9月24日開催②との2回券

は3千6百円(東日本大震災チャリティとして)。照会・予約Ⅱ同院キリスト教センター1103&Fax03(5370)3038(月火木金)。車での来場、未就学児入場は不可。

▽カパティランフェスタ2011 21日(土)開催の同フェスタを秋に延期。開催日などの詳細はあらためて掲載する予定。

▽「1日ワンコインをお捧げください!」カパティランのワンコインキャンペーンは、1年間に2百人が参加すると、助けを必要としている滞日在日フイリピン人の支援年間活動費の4分の3を生み出せると、賛同者の参加を期待し呼びかけている。照会1103(3432)6449・同事務局。

▽沖縄週間/沖縄の旅(命(ぬち)どう宝(たから)〜基地・経済・いのち〜) 沖縄教区・日本聖公会正義と平和委員会が2011年沖縄週間に合わせて行う、沖縄の歴史および現在を学ぶ旅。6月17日(金)13時那覇空港集合、20日(月)。申込期限5月9日(月)。詳細照会1103(5228)3171・管区事務所・正義と平和委員会宛。

▽災害支援緊急車両 教区支援対策本部は、被災地で支援活動に使用していただくため、ワンボックスカー2台を購入し、仙台と日立へ提供した。

▽5月銀座朝拝会 7時半、10日・24日。喫茶室ルノアール・ニュー銀座。照会11042(796)1498・同世話人。